

ウェブフォーム工法

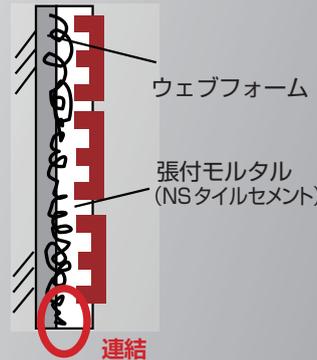
タイル剥落防止工法

コンクリートと凹凸繊維シート（ウェブフォーム）を一体化させ、タイル張付モルタルとの接着性・連結性を高めます。

ウェブフォームは、スパンボンド基布にビニロン繊維をニードル加工した繊維シートの片面にポリマーセメントをコーティングした特殊繊維シートです。

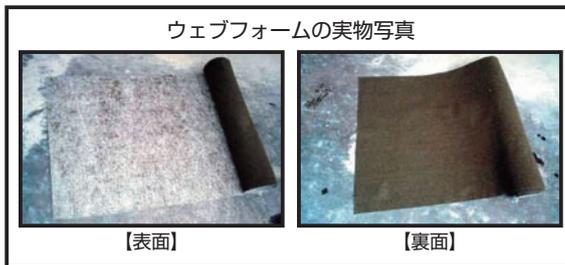
特長

- ウェブフォーム工法は予め型枠に特殊な繊維シートを貼付け、コンクリートを打設する方法で、型枠を取り外した状態ですでに繊維シート状のタイル下地が形成されます。
- 凹凸の繊維シート（下地）がタイル張付モルタルに食い込み、タイル剥落を抑止する効果を発揮します。
- 万が一、タイル張付モルタルとウェブフォーム間に浮きが発生した場合でも、連続する繊維により剥落を防止します。
- また、型枠に繊維シートを貼付けコンクリートを打設することで、合板型枠を保護し、転用回数を増やすことで、建設廃棄物の削減が見込めます。



使用材料

	製品名	荷姿
専用ネット	ウェブフォーム	幅90cm×30m
		幅60cm×30m
タイル張付モルタル	NSタイルセメント T-2	25kg/袋
	NSタイルセメント T-3	25kg/袋
目地材	NSメチセメント	25kg/袋
※補修材	NSメンテペースト	16kg/缶
	NSドカモルハード	20kg/袋
	NSベースネット	幅60cm×100m



※補修材は、コンクリート打設後、ジャンカやシートたわみが発生した際の処置に使用。

主な施工用途

◎超高強度コンクリートへのタイル後張り工法

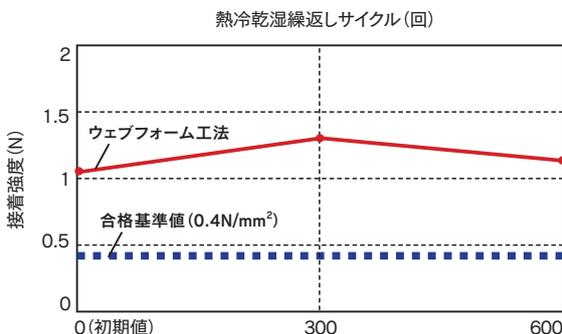
◎PC板へのタイル後張り工法

●大型タイル張り

●振動の絶えない現場でのタイル施工

●梁下、抱きまわり、開口部まわりへのタイル施工

性能





【ウェブフォームの補修について】…施工の詳細は施工要領書を参照してください。

- ①コンクリート充填不足によるジャンカが発生した場合**
 - 既設のウェブフォーム（ジャンカ発生部）を切り取り、脆弱部を取り除きます。
 - NSメンテペースト塗布後、NSドカモルハードで充填します。
 - 切り剥がしたウェブフォームの代わりとして、NSベースネットを新しく貼りつけます^(※)。
- ②ウェブフォームがよれてしまった場合**
 - 不具合の生じたウェブフォームを切り取ります。
 - 代わりとしてNSベースネットを新しく貼りつけます^(※)。

※NSハイフレックスHF-1000を混入したNSボンドセメントで貼りつけます。

NSタイルセメントT-2		NSドカモルハード	
登録番号	0506016	登録番号	0309081
放散等級区分表示	F☆☆☆☆	放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/	問合せ先	http://www.nsk-web.org/
NSタイルセメントT-3		NSメンテペースト	
登録番号	0506017	登録番号	0712064
放散等級区分表示	F☆☆☆☆	放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/	問合せ先	http://www.nsk-web.org/



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容（データ・仕様・施工法等）は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

日本化成株式会社

製品問合わせダイヤル **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。